



IJF 世界ランキングリスト

IJF は、オリンピックにおいて採用されている各階級の主導選手を明示するために、世界ランキングリスト (WRL) を導入する。
この世界ランキングリストはシードのため、また、オリンピックの出場資格のために用いられる。

世界ランキングリストは

ワールドカップ、グランプリ、グランドスラム、マスターズ、各大陸選手権大会、世界選手権大会、オリンピックでの獲得ポイントから成り立つ：

ポイント	ワールドカップ	グランプリ	グランドスラム	マスターズ	世界選手権	オリンピック	大陸選手権	オセアニア選手権
1位	100	200	300	400	500	600	180	80
2位	60	120	180	240	300	360	108	48
3位	40	80	120	160	200	240	72	32
5位	20	40	60	80	100	120	36	16
7位	16				80	96	28	12
ベスト 16	12	24	36		60	72	20	12
ベスト 32	8	16	24		40	48	12	8
1 勝利	4	8	12		20	24	8	4
参加のみ					4			

各大会における獲得ポイントは以下のとおり期限を定める：

- 大会後 12 ヶ月間、獲得ポイントは 100% でカウントされる
- 12 ヶ月経過後、ポイントは 50% に減る
- 24 ヶ月経過後、ポイントは 0 となり、それ以降カウントされることはない

期限の区切り日は、その大会が開催された月（大会初日が開催された月）の初めとする。

1 つの大会でポイントを獲得するためには、最低 1 勝利が必要。ただし、世界選手権大会のみ、参加ポイントが与えられる。

その他のルール：

- 合計ポイントが同数で複数の選手が並んでいる場合、順位は以下の手順で決める：
 1. すべての世界選手権大会で獲得した現在のポイントの合計が一番高い者を上位とする。
 2. すべてのグランプリ、グランドスラム、マスターズで獲得した現在のポイントの合計が一番高い者を上位とする。
 3. 1 つの大会の結果を見て現在のポイントが一番高い者を上位とする。それでも決められなければ、2 番目に高いポイント、3 番目に高いポイントと比較していく。
 4. オリンピック出場資格決定の際、以上の手順を踏んでも複数の選手がランキングで同じ順位の場合、IJF 理事会が決定権を有する。

ランキング：

- 各選手のランキングポイントは（以下のパーセンテージで）、各 12 ヶ月の期間、獲得したポイントが高いものから順番に 5 番目までの大会結果の合計に加算されていく：
 - 現時点から 12 ヶ月前まで - 5 つのベスト大会結果を 100% でカウント
 - その時点より、13 ヶ月前から 24 ヶ月前まで - 5 つのベスト大会結果を 50% でカウント

➡ WRL 開始日：全員 0 ポイントから、2009 年 1 月 1 日よりスタート ⬅

2009 年 5 月 1 日より、現行の IJF シードリスト（旧 EJU 世界ランキングリスト）と入れ替わる